

研究課題番号	S-18-2
研究課題名	農林水産業分野を対象とした気候変動影響予測と適応策の評価
研究実施期間	令和2年度～令和6年度
研究機関名	農業・食品産業技術総合研究機構
研究代表者名	細野 達夫

1. 委員の指摘及び提言概要

共通シナリオに基づいた具体的な農産物への影響評価と適応策の検討が行われており、また、気候変動の漁場影響、水産業の就業率の維持等の評価によって、国内需要を賅えるとの具体的な知見が得られていること等、研究が順調に進んでいる。本課題は非常に幅広い農林水産物をカバーしているので、今後、個々のケーススタディーに終わることなく、全体での影響バジェットのような指標を作って頂きたい。解析対象の品種を増やす努力は評価するが、どこまで増やす必要があるのか、個々の品種に対する気候変動影響にどの程度の精度を求めるのかについてビジョンを持つと良い。食糧自給には、温暖化だけでなく他の様々な要因が関わっているはずであり、その中でどのように温暖化の影響を推定するかを明確にして頂きたい。

2. 採点結果

評価ランク：A